

400 Gbps ネットワークの研究・開発支援

MT1100A
ネットワークマスタ フレックス



今日の通信ネットワークは、モバイル通信データや動画配信の急増、クラウドサービスの台頭により広帯域化が求められ、コア・メトロネットワークには、100GbpsのイーサネットやOTNの実装が急速に進んでいます。また、さらに高速化を目指した400Gbpsの研究・開発も活発に進められています。これら高ビットレートのネットワークでは、伝送されるデータ容量とクライアント数の多さから、特に高い信頼性が必要とされています。

ネットワークマスタ フレックス MT1100 Aは、さまざまな100G × 4のクライアント信号を送受信することができ、400Gbpsネットワーク、伝送装置の研究・開発を強力に支援します。

MT1100 Aは、従来から最新までの通信ネットワーク技術に1台で対応します。

用途に合わせた3種類のモジュールのうち、2つのモジュールを同時に実装、動作でき、1.5Mbpsから100Gbpsの通信ネットワークや伝送装置の研究・開発、製造、開通・保守での伝送試験を1台でサポートします。12.1インチの大型カラー液晶、見やすく分かりやすい画面表示や、タッチパネルによる操作、遠隔地からのインターネットを經由しての操作（リモートGUI機能）などの多彩な機能を備え、検証作業の効率向上に貢献します。



主な特長

- オールインワンのトランスポートテスタ
 - 1.5Mbpsから100Gbpsまでサポート
 - OTN、イーサネット、CPRI/OBSAI、ファイバチャネル、SDH/SONET、PDH/DSn
- OTN試験（イーサネット、CPRI、ファイバチャネル、SDH/SONETクライアント信号）
- 使いやすく分かりやすいGUIメニュー
- 全レートにおいて最大4ポート同時測定
- CAUI、XLAUI電気インタフェース（エクステンダオプション使用）
- WLAN*/Bluetooth*/LANとの接続
- 試験結果をPDF、CSV、XMLでレポート生成
- リモートGUI操作（VNC、専用GUI操作ソフト）
- リモートコマンド操作（スクリプト、イーサネット、WLAN、GPIB）
- 持ち運びが容易な可搬設計
- 最大の投資効果を可能とするモジュール型プラットフォーム

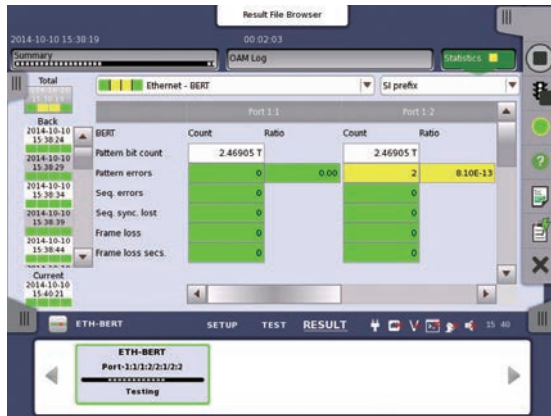
主なアプリケーション

- クラス初の100Gbpsを4ポート実装、独立して同時動作
- 各ポートは、40 GigE/100 GigE、OTU3/3e1/3e2/4のインタフェースに対応
- イーサネットフレームキャプチャによるクライアント信号の詳細解析
- OTNでは、マルチステージ、ODUflexを含む、さまざまなマッピングを実装
- ITU-T O.182準拠ポアソンエラー挿入によるFECパフォーマンステスト
- 4ポートのテスト結果を1画面に同時に表示
- イベントログ
- VIPによる光ファイバ端面チェック

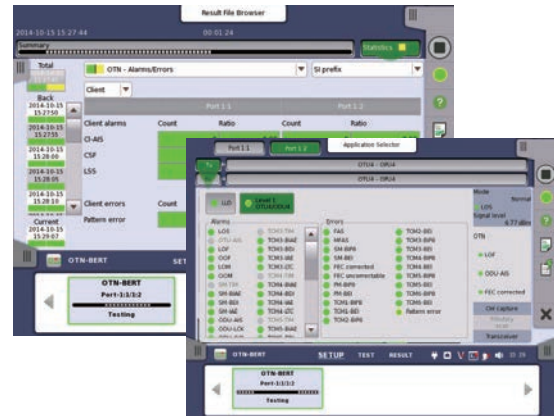


推奨モジュール：MU110012A × 2

*：米国、カナダ、日本、全EU加盟国を含む、認定を受けた国・地域で利用可能です。最新情報については、アンリツにお問い合わせください。



カラーインジケータによる迅速なトラブルシューティング



包括的なOTN アラームモニタおよびBER試験

試験モジュール

- 10G マルチレートモジュール MU110010A
最大2ポート：1.5Mbps～10Gbps（SFP/SFP+、RJ45、BNC、RJ48、バンタム）



- 100G マルチレートモジュール MU110011A
最大1ポート：40Gbps（CFP）、100Gbps（CFP）
最大2ポート：10Mbps～40Gbps（QSFP+、SFP/SFP+、RJ45）



- 40/100G モジュール MU110012A
最大2ポート：40Gbps～100Gbps（CXP、QSFP+）



*：2モジュール実装することで、4 × 100G クライアント試験が可能

Bluetooth®ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、アンリツはライセンスに基づきこのマークを使用しています。